

## 【事業概要・格子】

### 新時代の音楽スタジオ『+Music ONLINE Method』

ポストコロナ・ウィズコロナ時代の音楽カルチャーでは「同空間・対面・多人数」の「スタジオ利用・レッスン・コンサート」などのニーズは減少し、インターネットを駆使した「音源共有・オンラインレッスン・動画投稿や配信ライブ」などのニーズが増加すると予想される。



#### ・再構築の目標

従来の対面を主とする音楽教室業、多人数密閉型（防音室など）のレンタルスタジオ業ではない、よりインターネットを駆使し、先駆的で且つ密室&密集型ではない音楽カルチャー業の開発。

#### ・事業の理由

今後、音楽カルチャー業にも更なるオンライン化の波が予想されること

- ①インターネット、特にスマートフォンやタブレットのような高機能端末の普及と5Gの導入
- ②コロナ禍を体験したこと。

- ・人間同士の積極的な接触についてリスクを経験
- ・テレワークの増加、会議アプリなどの急速な発展と周知

以上の転換・再構築を以下2つの具体的な要素によって行う。

■(1) 土壌のある地域（京都・金沢）へ行う新しい形の音楽スタジオの出店。（既存のスタジオも含めて新形態への転換を行う）

a.特徴 インターネット、特に YouTube 等の動画投稿・配信サイトとの連携を強めたスタジオ

・ レンタルスタジオ業

従来まで練習スペースとしての運用だったレンタルスタジオにインターネット上の投稿やライブ配信機能を付加

●見込み：動画投稿・配信サイト関連のユーザー確保

・ 音楽教室業

よりオンラインに特化。オンラインレッスンの手順を簡略化し、カリキュラムに動画投稿・ライブ配信を連携

●見込み：インターネットを利用した新戦略による新規顧客の獲得、コロナ禍による対面自粛により発表の場を失った既存顧客のモチベーション向上。

b.強み 既に開校を目標に手を付けていた（京都・金沢）教室地盤 [Attachment\_1~2]

コロナ禍に企業単位で積極的に取り組んだ配信・投稿の経験と技術[Attachment\_3]

c.達成の効果 今まで切り離されていた、音楽業と、動画投稿・ライブ配信サイトを利用した音楽発信の融合

■(2) 新業務[Attachment\_4]

a.特徴 動画投稿サイトや任意の音源よりの採譜、楽曲をレベルや使用楽器にマッチさせる編曲業務  
既にニーズのある分野である。

●見込み：新業務による新たな顧客の確保

b.強み 音楽教室の講師・従業員ネットワークを使い、多様な楽器に対応できる

c.達成の効果 動画投稿サイトを利用した業務(1)との連携

---

新時代の音楽スタジオ「+Music ONLINE Method」各スタジオ内コンピューターのイメージ

PC トップページ起動時のコンテンツ

●動画の収録

└OBS（動画収録・配信ソフト）起動

●動画の投稿

└投稿するアプリケーションを選択

└YouTube

└ニコニコ動画

→各アカウント入力画面

●オンラインレッスン

└zoom（オンライン会議ソフト）起動

●ライブ配信

└OBS（動画収録・配信ソフト）起動

└配信するアプリケーション

└YouTube

└Instagram

└17

└TikTok

└etc..

→各アカウント入力画面

※オンラインレッスンのコンテンツを入れることにより、コロナ禍などで対面に対して抵抗を感じる受講希望生も防音スタジオとスタジオ内の機材を使い、騒音問題などの環境やプライバシーを気にすることなく、簡単な操作と最適な環境で当社のオンラインレッスンを受けることができる。



（当社のオンラインレッスン）